



**各学年の重点目標**

第一学年	・読み物を楽しんで読もうとする。 ・図書の扱い方や借り方など正しく利用できる。	第三学年	・様々な種類の本を読もうとする。 ・すすんで学校図書館を利用して調べようとする。	第五学年	・読書を通して知識を増やし、心情を豊かにする。 ・目的に応じて学校図書館を適切に利用する。
	第二学年		・読み物をすすんで読もうとする。 ・学校図書館に親しんで、すすんで利用できる。		第四学年

**具体的な取り組み**

**〔各教科〕**

- 図書館機能を活用し、課題解決学習、調べ学習、個別指導やグループ学習の場とする。
- 情報の収集、処理等、情報活用能力を養う。
- 読書指導を行い、読書習慣、態度を養う。

**〔読書科〕**

- 読書における見方・考え方を働かせ読書を通じた探求的な学習を通して、生涯にわたって主体的に学び続けていくための資質・能力を育てる。
- 読書科ノートを活用することで、問題を発見し、読書を通して集めた情報を整理・分析して解決するとともに、自らの考えをまとめ表現する力を育成する。  
自らの考えをまとめてできた作品は、「読書科コンクール」に応募する。

**〔総合的な学習の時間〕**

- 学び方や考え方を身に付けさせる。
- 課題の解決、探究に主体的に取り組ませる。
- 系統的に情報活用能力を育成する。

**〔特別活動〕**

- 図書委員会を中心に、自発的・自立的に学校図書館を運営し、読書活動推進を展開する。  
【読書集会（おすすめの本の紹介）・読み聞かせ集会など】

**〔特別の教科 道徳〕**

- 図書資料を通して、様々な生き方や考え方に接する中で、自分を深め、道徳的心情を培う。

**〔家庭・地域との連携〕**

- 年3回の読書月間で、保護者による読み聞かせや親子読書等を推進する。
- ボランティアや公立図書館と連携する。

**朝読書の推進**

**推進組織の確立・充実**

**図書館経営評価の実施**

**図書環境の整備・充実**